

2018 年度国際共同研究採択一覧

* 所属機関・職名は申請時のとおり

研究代表者	所属機関*	職名*	所内担当教員	研究課題
小谷亜由美	名古屋大学	助教	檜山哲哉	東シベリア森林における凍土-植生-大気システムの時空間変動
Liu Huixin	九州大学	准教授	大塚雄一	熱圏重力波と電離圏プラズマバブルの発生関係の検証
笠羽康正	東北大学	教授	三好由純	ハワイ展開する小口径望光赤外遠鏡群と電波望遠鏡群・軌道上望遠鏡群・惑星探査機による木星・火星・金星大気上下結合の研究:その3
宮下幸長	Korea Astronomy and Space Science Institute	Senior Researcher	三好由純	ERGデータに基づくサブストーム発生に伴う内部磁気圏の変動の研究
石川 守	北海道大学	准教授	檜山哲哉	地下氷の動態に注目した永久凍土の変動監視
島 伸一郎	兵庫県立大学	准教授	坪木和久	雲に関わる多相微物理・化学計算の高度化にむけた国際共同研究の推進
加藤千尋	信州大学	教授	松原 豊、徳丸宗利	改良された汎世界的宇宙線観測ネットワークによる宇宙天気観測Ⅱ
岩花 剛	アラスカ大学	Research Associate	檜山哲哉	永久凍土を利用した古環境復元の可能性
瀨瀬佑衣	名古屋大学	助教	榎並正樹	炭質物ラマン温度計とCHIME年代測定法を組み合わせた台湾造山帯の形成史解明
魚住禎司	九州大学	特任准教授	塩川和夫	Pc1地磁気脈動の全球的発生・伝播特性に関する研究
藤原 均	成蹊大学	教授	野澤悟徳	北極域総合観測と大気圏・電離圏統合モデル・シミュレーションによる極域熱圏・電離圏変動の研究
大矢浩代	千葉大学	助教	塩川和夫、三好由純	東南アジアVLF帯電磁波ネットワーク(AVON)による下部電離圏のグローバルサーキット効果の研究

研究代表者	所属機関*	職名*	所内担当教員	研究課題
門叶冬樹	山形大学	教授	三宅芙沙	第24太陽活動期における極域から低緯度までの大気中宇宙線生成核種の濃度変動の観測研究
尾花由紀	大阪電気通信大学	准教授	塩川和夫	プラズマ圏質量密度の長期モニタリングと経度比較研究
中村琢磨	オーストリア科学アカデミー	任期付き常勤研究員	梅田隆行	磁気圏尾部リコネクション過程における乱流的磁気ロープの発達過程の研究
吉川顕正	九州大学	准教授	塩川和夫	赤道域地磁気変動の稠密観測に基づく太陽地球環境変動モニタリングシステムの開発
伊藤耕介	琉球大学	助教	坪木和久、 篠田太郎	太平洋における極端降水現象予測キャンペーンPRECIP2020の準備研究
能勢正仁	京都大学	助教	塩川和夫	低緯度への誘導磁力計観測網の新規展開による高周波数電磁流体波動の研究
小島浩司	愛知工業大学	客員教授	徳丸宗利、 松原 豊	宇宙線をプローブとした太陽風とIMFの断層撮像的観測
浅原良浩	名古屋大学	准教授	南 雅代	U-Pb年代測定のための新たな“若い”ジルコン標準試料の評価に関する予察的研究
一本 潔	京都大学	教授	増田 智	彩層微細構造のダイナミクスから探る太陽外層大気励起機構の解明
馬場賢治	酪農学園大学	准教授	坪木和久	アジアダストホットスポット域からのエアロゾル輸送に関する研究
穂積裕太	電気通信大学	UECポスドク研究員	大塚雄一	衛星観測と地上複数点観測から明らかにする移動性電離圏擾乱の全球発生特性
野中敏幸	東京大学	助教	徳丸宗利、 松原 豊	宇宙線観測空気シャワー観測装置の惑星間空間擾乱の観測への利用方法の研究

研究代表者	所属機関*	職名*	所内担当教員	研究課題
川原琢也	信州大学	准教授	野澤悟徳	ナトリウムライダーを用いた北極域中間圏・下部熱圏領域の高時間分解能温度・風速観測
鈴木 臣	愛知大学	准教授	塩川和夫	ヨーロッパ中緯度での地上大気光イメージング観測網の構築
津田卓雄	電気通信大学	助教	野澤悟徳	トロンソにおけるスペクトログラフ観測に基づく多様なオーロラの発光スペクトルに関する研究
齋藤 享	海上・港湾・航空技術研究所	上席研究員	大塚雄一	複数衛星系・複数周波数GNSS信号に対するプラズマバブルの影響評価
高橋 透	国立極地研究所	特任研究員	野澤悟徳	オーロラパッチ内部の分極電場
寺尾 徹	香川大学	教授	藤波初木	多様な水文気候学的地域特性が駆動するアジアモンスーン変動に迫る国際共同研究
平原靖大	名古屋大学	准教授	水野 亮	ALMAアーカイブデータのリトリバル解析によるタイタン気象学の創成